



国際協力セミナー「アフガニスタンの今、そして未来」を開催

概要

九州大学では、アフガニスタンの現状等についての理解促進と、国際協力のあり方などについて考える機会を提供するため、学生や教職員、一般市民の方々を対象とした「国際協力セミナー『アフガニスタンの今、そして未来』」を平成24年5月24日（木）に開催します。

背景

九州大学は、国際協力機構（JICA）が、アフガニスタンで実施している「未来への架け橋・中核人材育成プロジェクト（The Project for the Promotion and Enhancement of the Afghan Capacity for Effective Development :PEACE）」の第一陣として、本学初となるアフガニスタンからの留学生（3名）を大学院工学府修士課程に昨年より受け入れており、今後も本プロジェクトに参画していく予定です。

本プロジェクトで受け入れる留学生はアフガニスタンの行政官ですが、日本で習得した知識や技術、発想力や応用力などをアフガニスタンで活用することを通じて、行政機能を向上させ、アフガニスタンの復興・開発推進の原動力になることが期待されます。同時に、日本の文化や習慣を理解することによって、研修員が親日家となり、日本とアフガニスタンとの友好関係の強化のために、重要な役割を担うことも期待しています。

このような背景もあり、九州大学の学生や教職員のほか、一般市民の方々に、アフガニスタンの現状等について理解を深めていただき、国際協力のあり方について考える機会を提供したいと考えています。

内容

タリバン政権崩壊後、日本が再びアフガニスタンに支援をはじめてから今年で10年目を迎えます。日本は、二国間援助において米国に次ぐ世界第二位のアフガニスタン支援国です。アフガニスタンはこの10年間でどう変わり、そして将来のアフガニスタンに希望はあるのか。

日本の支援の概況だけでなく、日本のメディアでは報道されないアフガニスタンの人々の文化や生活、現地で暮らす日本人の日常など、国際協力機構（JICA）現地駐在員としての3年半わたるアフガニスタンでの経験を伝えます。

- ・講師：三井祐子 独立行政法人国際協力機構（JICA）
- ・日時：平成24年5月24日（木） 14：50～16：20
- ・場所：国際ホール（箱崎キャンパス留学生センター1階）
※伊都キャンパス センター1号館3階1308教室にも同時中継しますので、同教室での参加も可能です。
- ・対象：学生、教職員、一般の方々 【※ 事前申し込み不要、参加費無料】

効果

アフガニスタンに対する理解促進と、国際協力のあり方などについて考えるきっかけとなることを期待しています。

今後の展開

今回は、九州大学国際交流推進室が主催する平成24年度第2回目の国際協力セミナーですが、今後も、JICAや国際協力関係団体等と連携した国際協力セミナーを年に数回開催する予定です。

【お問い合わせ】

国際交流推進室 松川、古賀

電話：092-642-7012

FAX：092-642-4273

Mail：intlkaigai@jimu.kyushu-u.ac.jp

「アフガニスタンの今、そして未来」

～アフガニスタンへの支援～

タリバン政権崩壊後、日本が再びアフガニスタンに支援をはじめてから今年で10年目を迎える。日本は、二国間援助において米国に次ぐ世界第二位のアフガニスタン支援国である。アフガニスタンはこの10年間でどう変わり、そして将来のアフガニスタンに希望はあるのか。

日本の支援の概況だけでなく、日本のメディアでは報道されないアフガニスタンの人々の文化や生活、現地で暮らす日本人の日常など、国際協力機構（JICA）現地駐在員としての3年半わたるアフガニスタンでの経験を伝える。



講師

三井祐子
国際協力機構（JICA）

日時：平成24年5月24日（木） 14：50～16：20

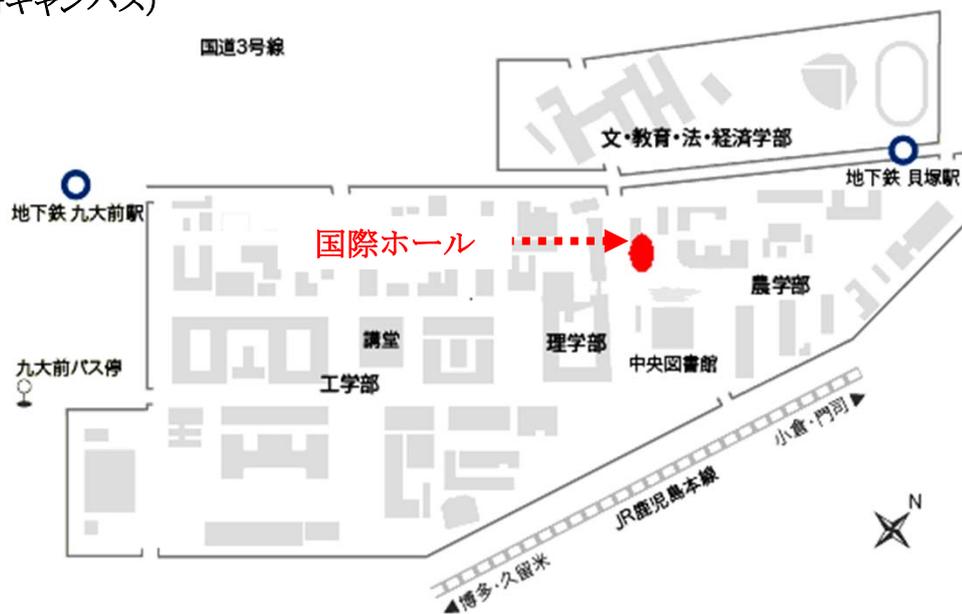
場所：国際ホール（箱崎キャンパス留学生センター1階）
※遠隔システムで伊都キャンパスと接続します。
センター1号館1308教室でも参加可能です。

対象：学生、教職員、一般の方々

※ 事前申し込み不要、参加費無料

会場案内図

(箱崎キャンパス)



(伊都キャンパス)

